

## 「グローバルスタートアップマッチングプログラム」実施委託業務企画提案募集に係る質問に対する回答

| 質問  | 回答   |
|---|--|
| 「海外スタートアップの募集とマッチングプログラムの実施」について  |  |
| 「全参加スタートアップと1回以上のミーティング」についてスタートアップへ伝える内容が重複する場合等、複数スタートアップと同時にミーティング実施することは可能か。  | 可能である。   |
| MOU 連携先のスタートアップを優先するのか、それともテーマやニーズに適合するものであれば、どの国のスタートアップでも対象となるか。  | テーマ・ニーズに適合する場合はどの国のスタートアップでも対象となる。   |
| 「県と連携する機関に関係するスタートアップの応募があった場合、優先的に採択するよう努める」と記載があるが、具体的にどのような機関を想定しているか。   | 愛知県と連携をしている海外の団体である。具体的には、カリフォルニア大学バークレー校、シンガポール国立大学などを想定している。                                   |
| スタートアップの選考において特に重視されるポイントはあるか。  | 重視するポイントは、ニーズへの適合、実現可能性、来県意欲であると考えるが、具体的には委託事業者や県などの協議となる。                                       |
| スタートアップの採択については事業会社の課題をヒアリングした結果の適合性といずれを優先すべきか。<br>仕様書に記載のある「県と連携する機関に関係するスタートアップの応募があった場合、優先的に採択するよう努める」との記載について、スタートアップのソーシングの基準としてどのように考えればよいか。 | 連携先のスタートアップでもあっても、無条件に採択するのではなく、ニーズへの適合度などを確認の上、採択を行う。<br>連携先のスタートアップとそれ以外での採択数については、県と協議の上決定する。 |
| スタートアップが愛知県に滞在している期間中、都内など他のエリアでイベントを実施し、マッチング機会を促進することは可能か？  | 愛知県内に滞在するプログラムは2週間程度であり、採択後協議の上決定する。なお、追加的に愛知県外でプログラムを実施することは構わない。                               |
| スタートアップ側の都合で来日が難しくなった場合、オンラインでの対応は承認可能か。仕様書の「4 その他(14)」に記載があるが、海外スタートアップの事情で来日がキャンセルされた場合の対応について確認したい。  | 来日が難しくなった場合のオンラインでの対応は可能である。   |
| 「参加スタートアップ1社あたり最大2席のコワーキングスペースをSTATION Ai等に手配する」との記載があるが、選定予定の約15社を考慮すると、合計約30席の確保がKPIとして設定されるのか？   | スタートアップの来日時には、1社最大2席の確保を行う。採択数は15社を想定しているため、最大30席の範囲内で調整していただく。                                  |
| 「ノウハウの提供」について   |  |
| 「エコシステム関係者」について、具体的にどのような機関を想定しているか。  | STATION Aiを始めとし、県内のスタートアップ支援団体の方を想定している。   |
| 事務局の運営について  |  |
| 仕様書には「運営のための事務局を設置し、STATION Aiに常駐する等」との記載があるが、常駐は必須条件か？例えば、「週に何日間は滞在必須」といった具体的な基準はあるか？  | 常駐は必須要件ではないが、常駐が望ましい。また、スタートアップが来県する際には常駐は必須である。   |